

新型コロナ発生から6年が経過しました。

3月3日（火）

ちょうど6年前の2020年3月2日（月）より学校は臨時休業となりました。この年はコロナに翻弄された1年間でした。そんな1年間は、生徒も先生もたくましく成長させたと思います。経験したことのない長い休みは、「最後まで教えきれぬのか…」、「入試に間に合うのか…」など、先生たちにも不安を与えましたが、先生たちの工夫で夏休み明けには進度も戻りました。「ピンチをチャンスに変える1年！」という言葉がありますが、まさに新しい学びに向かう1年間となりました。この後の学校生活は本当に大きく変わりました。

さて、明日の正午に志願変更が締め切れ受験者数が確定します。3年生は、（受験生）自信をもって試験に臨んでください。我々の時代も中学3年生は事あるごとに「受験生」と言われていました。では、受験勉強はいつ頃から始めているのでしょうか。ある調査によると、中3に進級する前に受験勉強をスタートさせた生徒は約18%、中3の初めからスタートさせたのが約21%、夏休み頃から勉強を始めたのが約25%と、全体の60%以上の中3が夏休みには受験勉強に取り組んでいます。ここで勘違いしないで欲しいのは、「受験勉強を始めた時期」です。「家庭学習を始めた時期」ではありません。「今までの家庭学習にプラス受験に向けた学習」を始めた時期です。この時期に大切なことは、家庭での学習習慣をしっかりと身に付けることです。部活動が終わった夏休みからいきなりトップスピードで走ることは不可能です。部活動のある今のうちから、少しずつ家庭学習をする習慣を身に付けましょう。部活動の試合で疲れて学習する気力もない日もあるでしょう。しかし、たとえ10分でも机に向かう習慣を今のうちにしっかりとつけることが、夏以降トップスピードで走るための助走となります。今日の10分は1週間で70分。学校での授業の1.4時間分に相当します。「明日から・・・」とせず、今日から頑張ってみましょう。今一度、在校生は入学時の気持ちを思い出して、今から春休み中の生活の計画を立ててください。

○清掃活動の様子

